

## 大学生と県議会議員との意見交換会結果概要

### 1 日時

令和 7 年11月28日（金）午後 5 時30分から午後 7 時25分まで

### 2 場所

議会大会議室（県庁新庁舎 8 階）

### 3 参加者

#### （1）大学

- ・ 関東学院大学 学生10名、教員 3 名
- ・ 神奈川大学 学生 9 名、教員 2 名

#### （2）県議会

- ・ 議長、副議長
- ・ 開かれた議会づくり検討小委員会委員 7 名
- ・ 関東学院大学出身議員 4 名
- ・ 神奈川大学出身議員 2 名

### 4 テーマ

地方議会を身近に感じるには何が必要か

### 5 実施方法

参加学生及び議員（議長・副議長を除く。）を 5 つのグループに分けて、グループワーク形式により、テーマについて意見交換を行い、結果を発表した。

### 6 参加学生の感想

- ・ 議員が予想以上に話やすく、自分の意見をぶつけることができた。
- ・ 議員の話を直接聞くことで、私たち（学生）との意識の乖離や、立場は違っても同じ意識を持っていることを知ることができた。
- ・ 議員が、思っていた以上に私たち（学生）の政治への参加を求めていることが分かった。
- ・ 議員が、思っていた以上に県政をよくしたいという気持ちを持っていることが分かり、改めて政治に積極的に参加しようと思った。
- ・ 学生が地方議会議員をあまり身近な存在に感じられていないという正直な意見も交えながらグループワークをすることができ、とても濃いグループワークになったと思う。